



自立して社会に貢献できる生徒の育成

南中だより



福山市立駅家南中学校

2024年(令和6年)

3月25日(月) NO.9

「歌声」のある卒業式で 173 名が巣立ちました！



7日に卒業式を行い、卒業生 173 名が駅家南中学校を巣立っていきました。担任の先生から卒業生、一人一人の名前を呼ばれ、それに対して「はい！」と大きな声で応えていました。さすが卒業生、意志や決意を感じられる、思いのこもった立派な返事でした。

式辞では次のようなお話をしました。

今日、卒業という節目に立つ君たちに、中学校生活最後の問いです。

「大切にすべきことは何か？」

先日からよく、ラッドウィンプスの「正解」という曲が校内から聴こえてきます。その歌詞の中で、ボーカルの野田洋次郎さんは次のように歌っています。

最後の問いに対し

制限時間は あなたのこれからの人生

解答用紙は あなたのこれからの人生

答え合わせの時に 私はもういない

だから 採点基準は あなたのこれからの人生

よーい はじめ

正解のない、多様な社会がどんどん広がっています。その中で生きていく君たちは、変わっていくもの、変わらないもの、変わってはいけないものを見極めながら、君たちなりの正解を見つけていってください。

「大切にすべきことは何か？」

人生を通して見つける、君だけの正解に期待しています。

卒業生は、新型コロナへの感染症対策で、行事のみならず、音楽の授業でも満足に歌うことができない時期を過ごした学校生活でしたが、「卒業式では卒業生として歌いたい！」という思いを実現してくれました。中には、涙ぐんで歌えなくなっている生徒もいたようですが、体育館に響き渡る素敵な合唱でした。

また、生徒全員で「旅立ちの日に」も合唱しました。2年生はこの合唱に向けてリーダーを決めて、学級での練習や昼の練習に取り組んでくれていました。

駅家南中学校を変えていくために「感動」のある学校にしよう。そのために、まずは卒業式を感動的なものにしようと頑張ってくれました。来賓の方々や卒業生の保護者の方から、「素敵な卒業式でした。」「生徒のみなさんの歌声に感動しました。」と言っていただきました。何より、先生方が生徒にみなさんの歌声に感動しました。ありがとう！今年度は終わっていきますが、来年度の君たちの活躍が本当に楽しみにです。頑張りましょう！

「地域に感謝を！」1年生が清掃活動を行いました。



15日（金）に1年生が地域の清掃活動を行いました。生徒会執行部の1年生が中心となって計画、運営を行い、ほぼ生徒だけの力で実現させました。以前、生徒会サミットに行って実感した学校の課題に対して、ただ考えるだけでなく、実行したいとの強い意志で見事に実現してくれました。

福山生徒会サミットに行っただけの感想は、大きく分けて二つあって、一つは「行って良かった！」です。このサミットでは・・・（略）

もう一つ、やりたい取組があります。それは、地域のお手伝いです。今、駅家南中学校は地域からの印象が、はっきり言って最悪です。今日のサミットで、駅家南中学校出身の高校2年生の人と話をしました。その人は「TikTokで南中は福山ヤンチャランキングNO.1って言われとったなー」と言ってきました。僕は恥ずかしかったです。周囲から悪い中学校と思われると実感しました。だから、まずは地域の人たちからの印象をよくするために、「地域のお手伝い」という取組をしたいと考えています。・・・（略）

実現に向けて、まず1年生の先生に計画を話し時間を確保してもらう。次に、計画の細かい内容を検討していきました。そして、1年生にプレゼンするために学年集会を自分たちで開き、1年生の生徒からの賛同を得ていきました。また、卒業式に来て頂いた地域の来賓の方々の控室（図書室）にお邪魔し、計画の趣旨をお話しし、参加をお願いしました。

当日は、駅家学区連合会長の出原さんや杉原さんが参加してくださり、生徒と一緒に清掃活動を行っていただきました。「生徒が主体となっただけの取組が素晴らしい。また、機会があれば町内会と一緒に駅家を盛り上げていきましょう。」と激励を頂きました。

「スポーツフェスティバル」を行いました。



22日（金）に生徒会の主催でスポーツフェスティバルを行いました。種目はドッジボールで、クラス対抗のリーグ戦を行いました。自然と学級で円陣を組み、肩を組んで掛け声をかけるなど、1年間、共に歩んできた学級の絆を感じる瞬間でした。

試合は白熱した接戦で、中には同数でジャンケンによる決着もあり、大歓声が上って楽しいひと時を過ごしました。

1年間ありがとうございました。

駅家南中学校の教育活動にご理解、ご協力を頂きありがとうございました。3学期は、特に、生徒が主体的に活動し、「八つの校風」を取り戻そうと、次々と挑戦をしてくれています。教職員も負けずに頑張りたいと思いますので、次年度もよろしくお願いいたします。